

ベッドハンガーラック BHB-1000HR-BK

取扱説明書

※小さなお子様をご使用になる場合は※
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認くださいますようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。
本製品はハンガーラックとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BHB-1000HR-BK
寸法	幅 117cm x 奥行 77cm x 高さ 192cm
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板 (塩化ビニル樹脂)
表面加工	フレーム：エポキシ粉体塗装
材 料	フレーム：スチール
原産国	中国
耐荷重	4本脚時：棚板 3kg、ハンガー部分 8kg 3本脚時：棚板 3kg、ハンガー部分 5kg



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

- 組み立てる前に、必ず各部品に不具合がないかご確認ください。
- 組み立て作業は、2人以上で行ってください。
- 怪我や汚れを避けるために必ず手袋を着用して組み立て作業を行ってください。
- 組み立て時は製品の下に毛布を敷くなど、床や壁、他の家具などを傷つけないように十分にご注意ください。
- ネジ・ボルトで固定する部品は、まず軽く全てのネジ・ボルトを仮止めし、部品がしっかりと組み合わさったことを確認してから、再び全てのネジ・ボルトをしっかりと締めてください。
- 各部品はしっかりと固定してください。締め付け、かみ合わせが緩いと危険です。
- 開梱時、製品に使用されている塗料・接着剤等の臭いがこもっていることがあります。時間と共に臭いは減少しますが、臭いに過敏な方、化学物質に対するアレルギーのある方は、定期的に換気をするなどして組み立ててください。

⚠ 使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所や戸外、暖房機器などの熱風が当たる場所や高温になる場所、多湿な場所で使用、放置、保管しないでください。変形や劣化・破損、火傷の原因となり、怪我をする恐れがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 全てのボルトをしっかりと締め、正しく組み立ててください。また、ボルトに緩みがないかご使用前に確認してください。誤った組み立てやボルトの緩みは、破損、怪我の原因となります。
- 本製品の脚部を浮かし、傾けて使用しないでください。製品が転倒して破損する恐れがあります。
- 強度不十分な場所への設置、使用はおやめください。特に床の強度、材質などを十分確認した後、ご使用ください。
- 棚板の上に、飲食物や熱を含むものを置かないでください。それらが転倒・落下した場合、寝具を汚損し、火傷なを負う恐れがあります。熱による天板の変色にもご注意ください。
- 品質表示に記載されている耐荷重を超える荷重をかけてのご使用はおやめください。
- 本製品は転倒防止のため、ベッドと壁の間に挟むようにして、壁側に設置してご使用ください。
- 本製品にぶら下がらないでください。転倒、破損をする恐れがあります。
- 濡れたものをかける場合は必ずハンガー等を使用してください。錆の発生の原因となります。
- 本製品の背面パイプには衣類以外のものをかけないでください。製品の転倒の原因となります。
- 就寝時は衣類が頭上にこないようにしてください。就寝中に顔の上に落下した場合、怪我や窒息の恐れがあります。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 定期的にボルトがしっかりと締まっているか、製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

■ 組み立て前にお読みください

確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。



注意

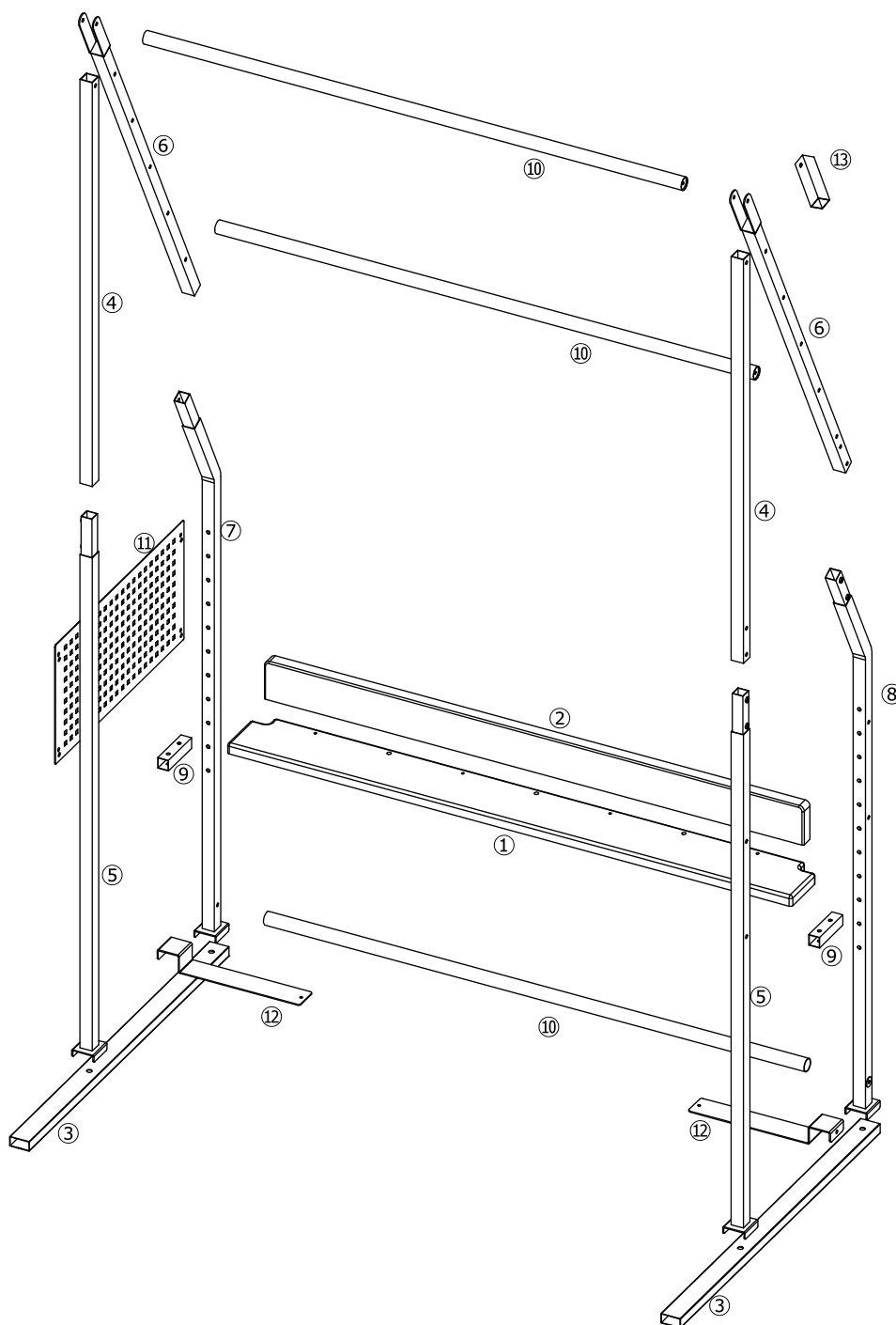
最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

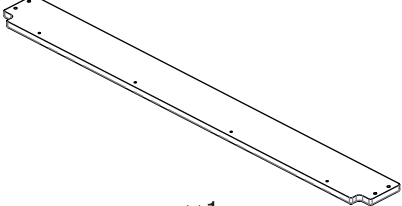
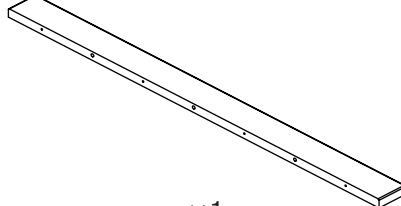
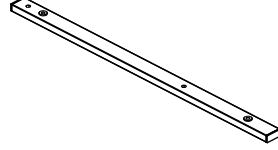
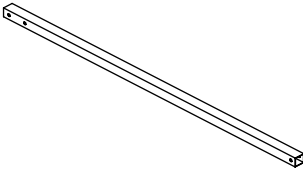
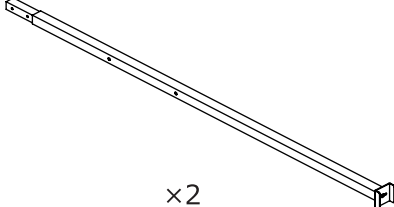
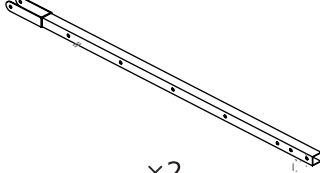
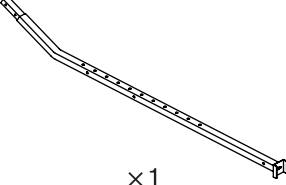
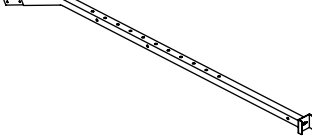
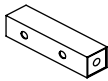
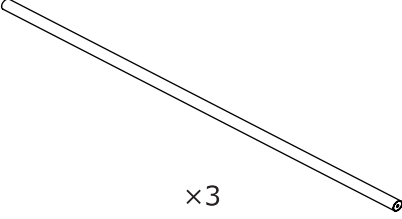
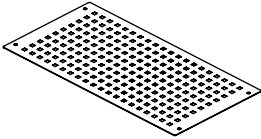
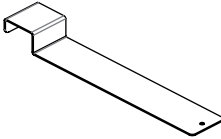
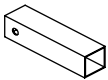
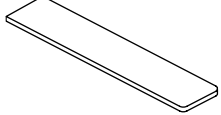
また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※ 誤った組み立て方法にて製品が破損した場合、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。



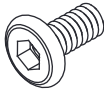
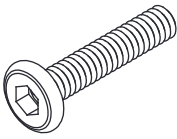
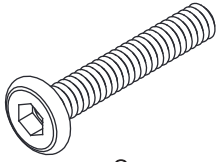
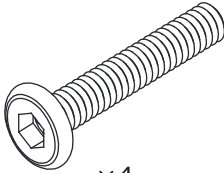
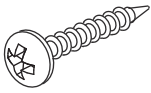
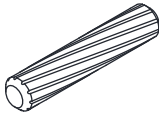
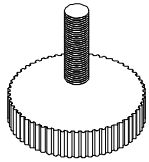
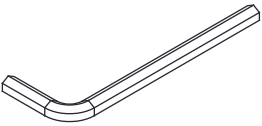
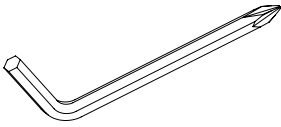
■ 部品全体図



■ 部品・付属品

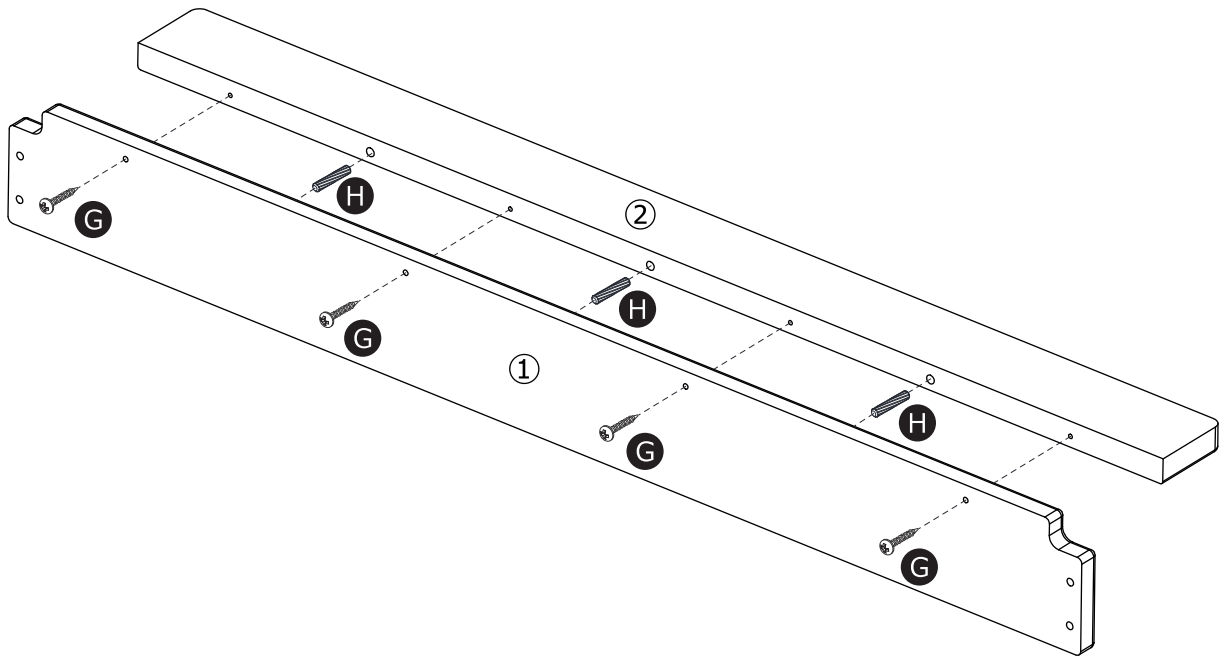
①	棚板	②	背板	③	脚部底部
	x1		x1		x2
④	フレーム前_上部	⑤	フレーム前_下部	⑥	フレーム後_上部
	x2		x2		x2
⑦	フレーム後_下部(左)	⑧	フレーム後_下部(右)	⑨	棚板用支柱
	x1		x1		x2
⑩	背面パイプ	⑪	パネル	⑫	転倒防止プレート
	x3		x1		x2
⑬	補助パーツ(3本脚時使用)	⑭	フェルト		
	x1		x2		

■ 部品・付属品

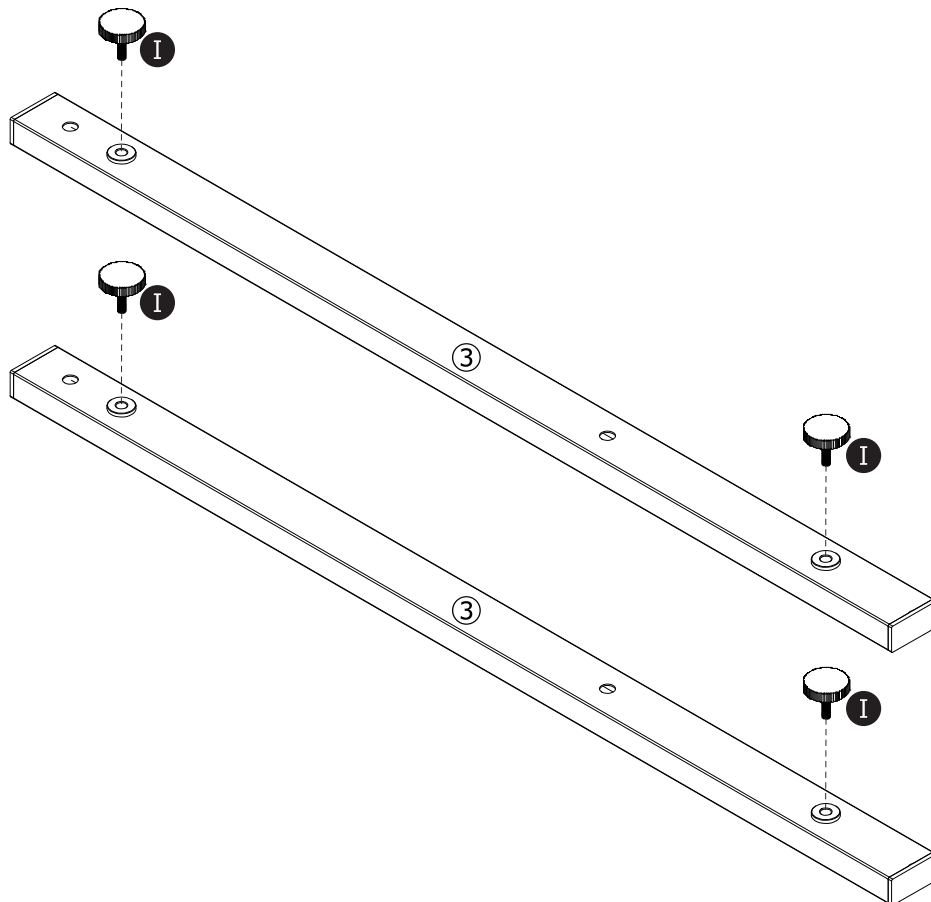
A	ワッシャー	B	六角ボルト M6x5mm	C	六角ボルト M6x10mm
 ×8		 ×2		 ×12	
D	六角ボルト M6x30mm	E	六角ボルト M6x35mm	F	六角ボルト M8x35mm
 ×4		 ×8		 ×4	
G	木ネジ	H	木ダボ	I	アジャスター
 ×4		 ×3		 ×4	
J	六角レンチ M8用	K	六角レンチ M6用		
 ×1		 ×1			

■ 組み立て手順

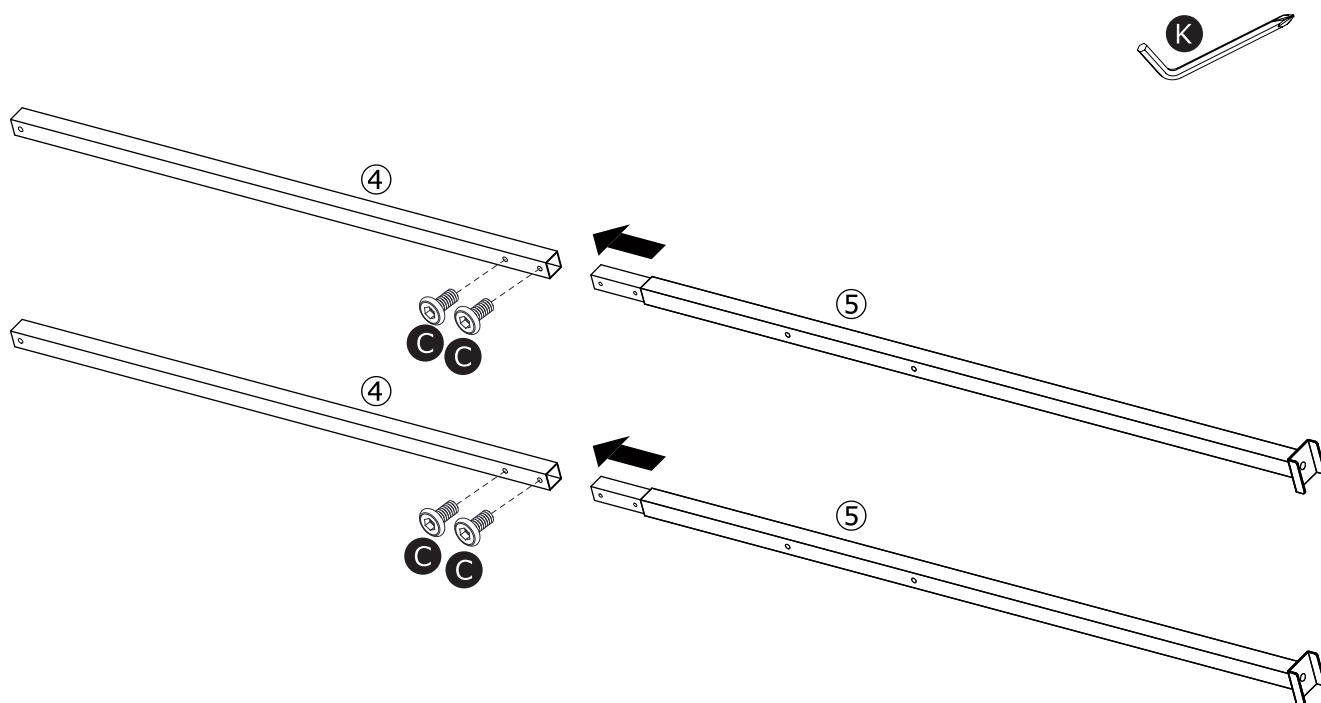
- 1 木ダボと木ネジを使用して、棚板に背板を取り付けます。



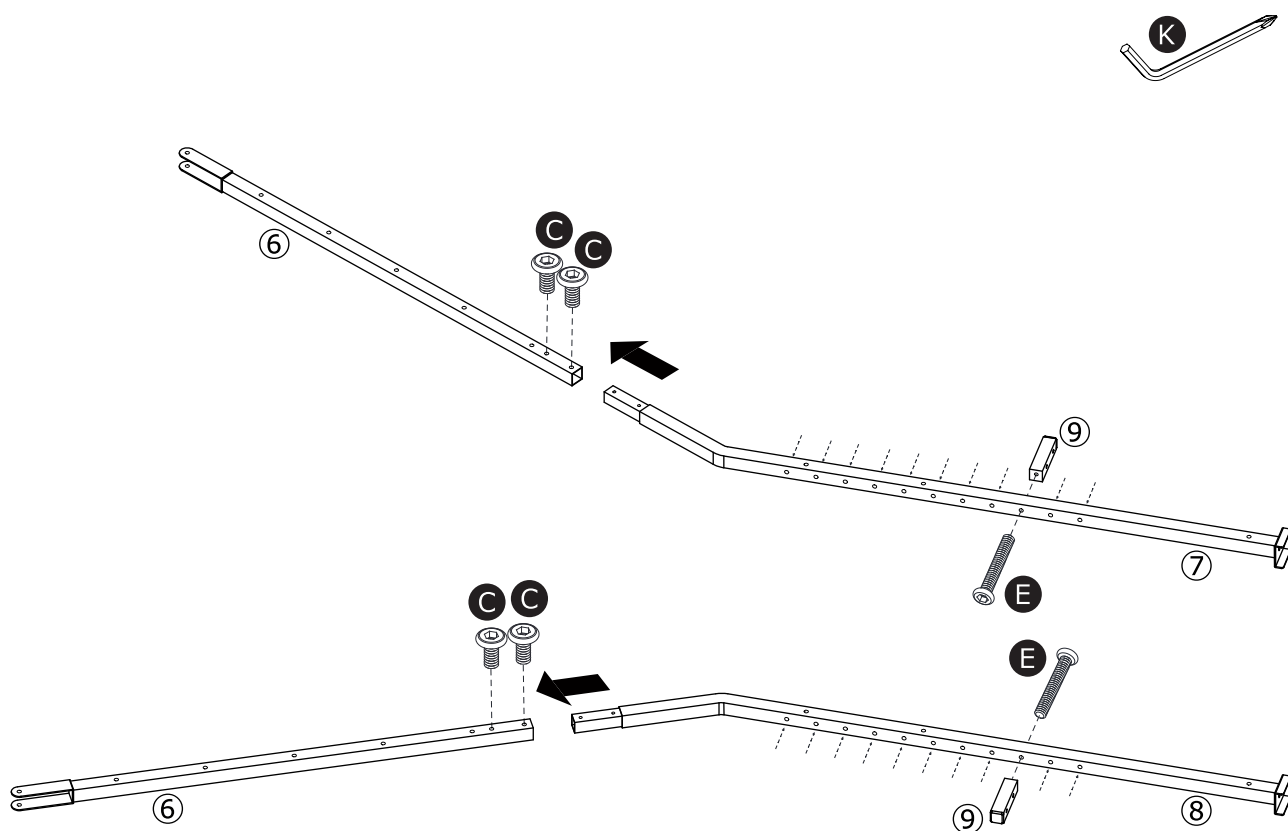
- 2 脚部底部にアジャスターを取り付けます。



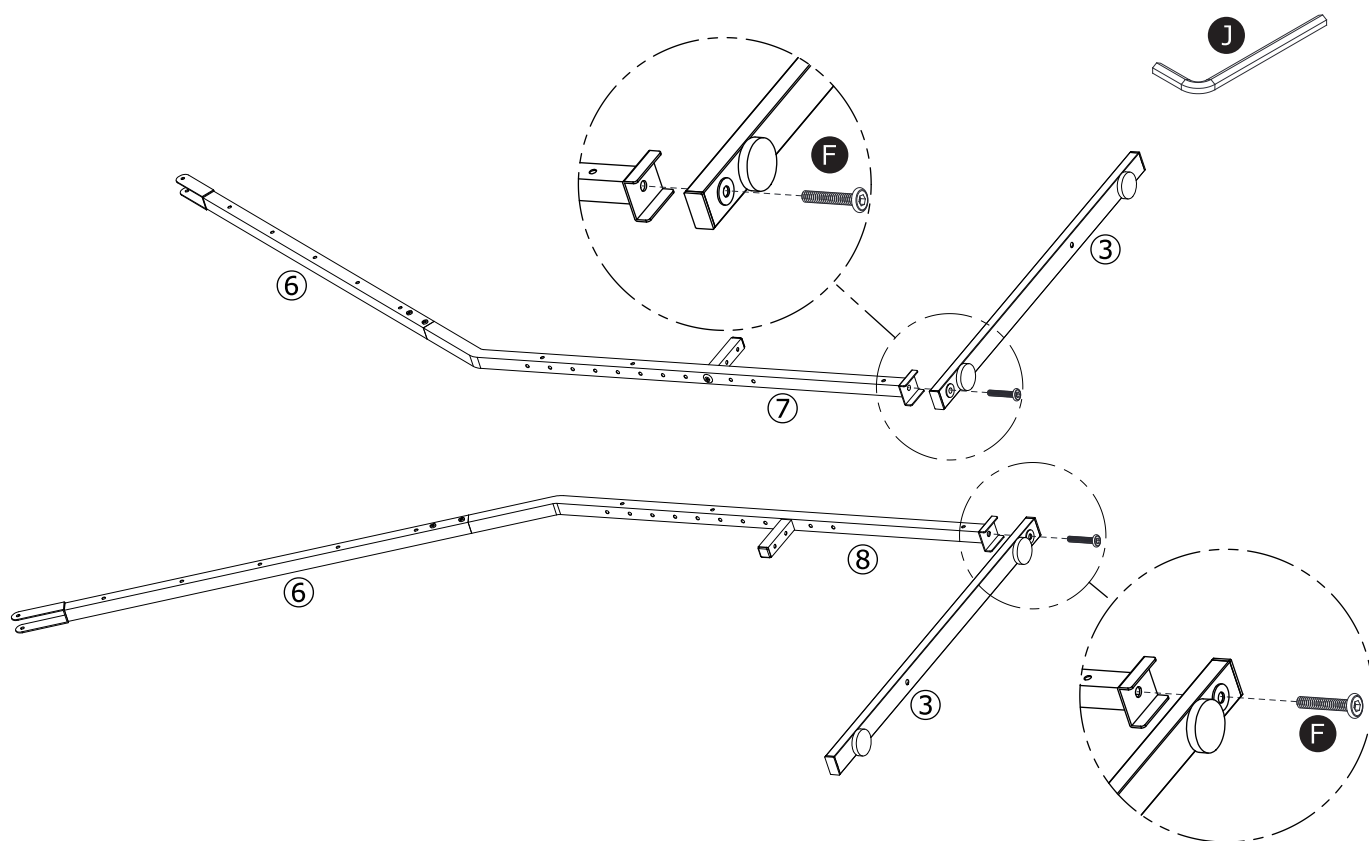
3 フレーム前_上部 と フレーム前_下部 をCのボルトで取り付けます。



4 フレーム後_上部 と フレーム後_下部 をCのボルトで取り付けます。
棚板用支柱をEのボルトを使用して、**お好みの高さ**に取り付けます。

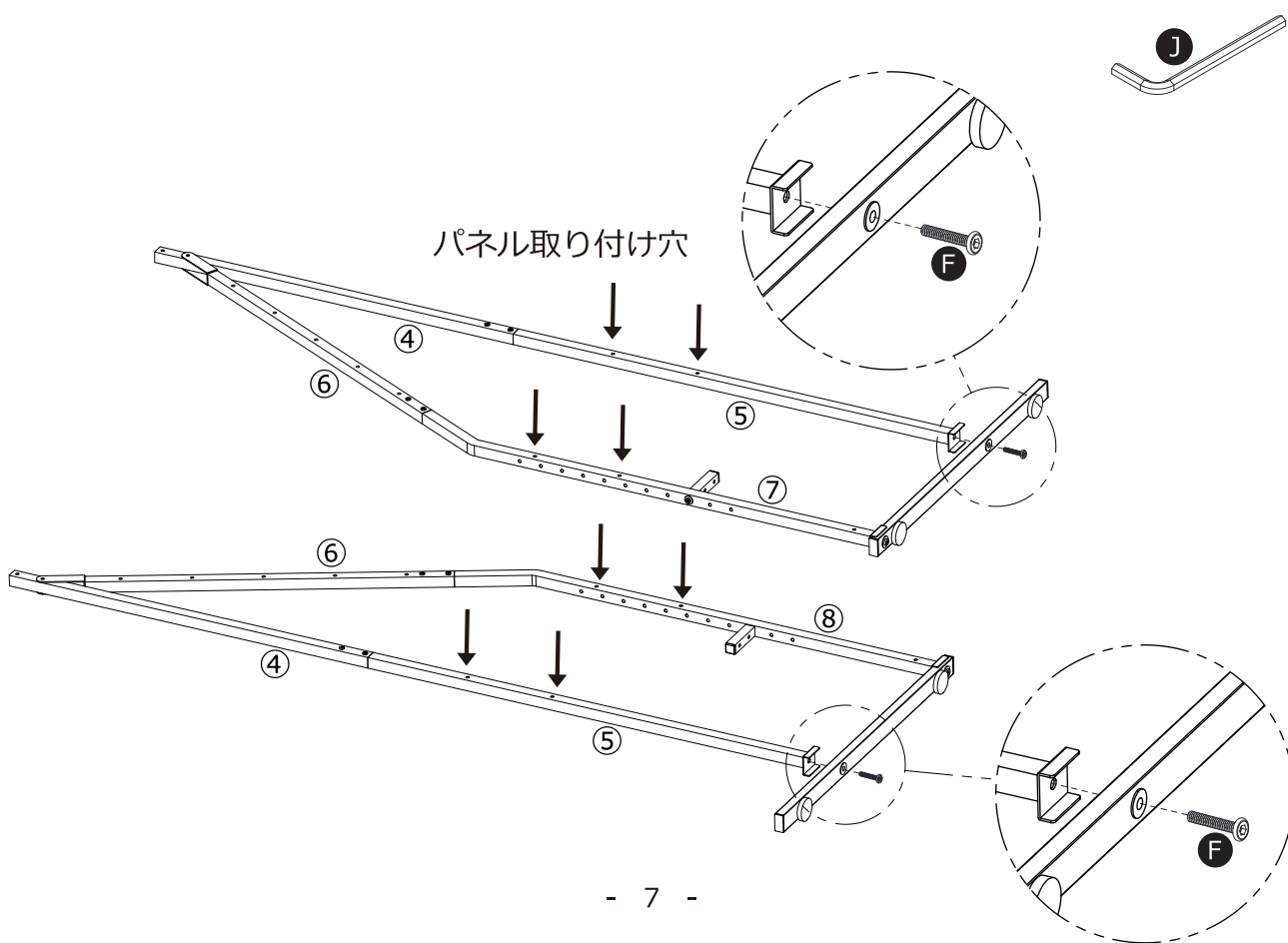


5 2 4 で組み立てたフレーム後と脚部底部をFのボルトを使用して取り付けます。

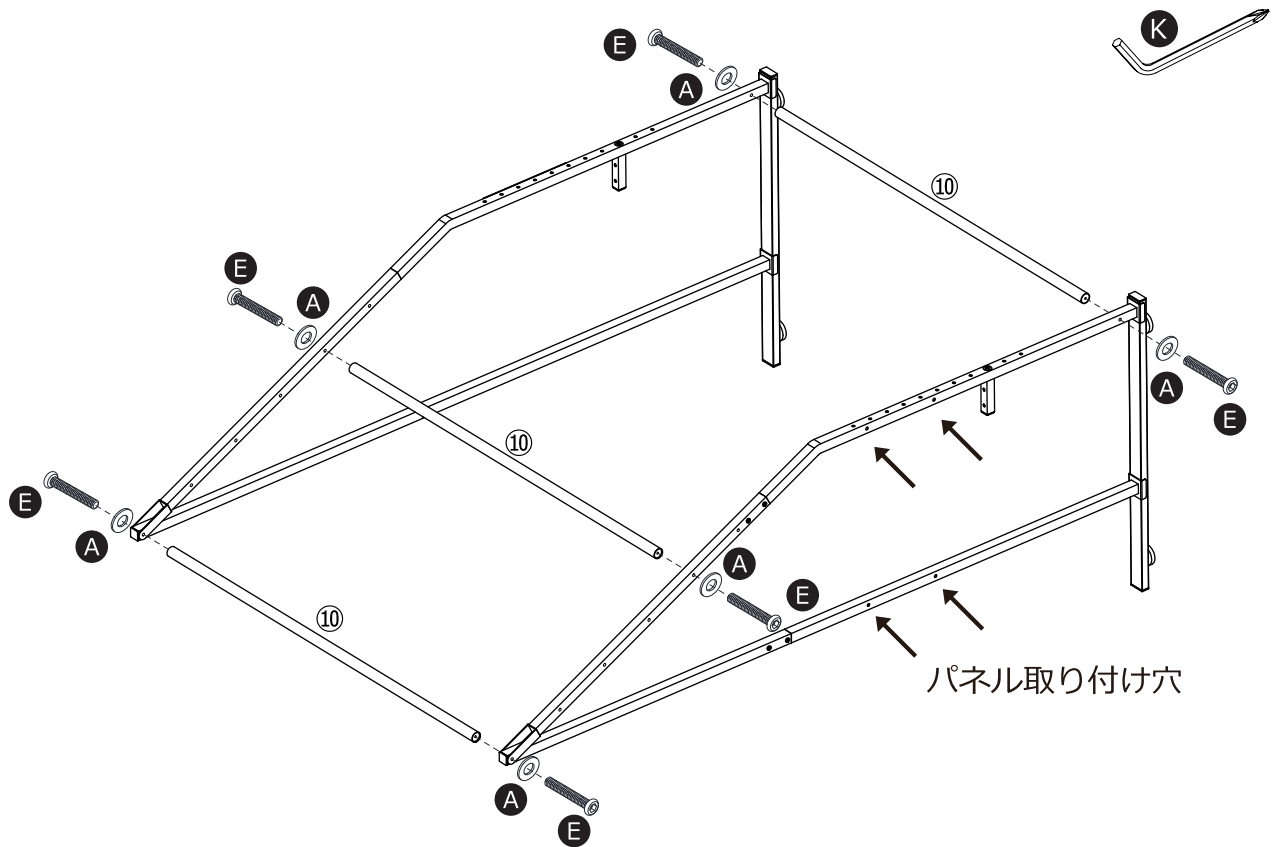


6 3 で組み立てたフレーム前をFのボルトを使用して取り付けます。

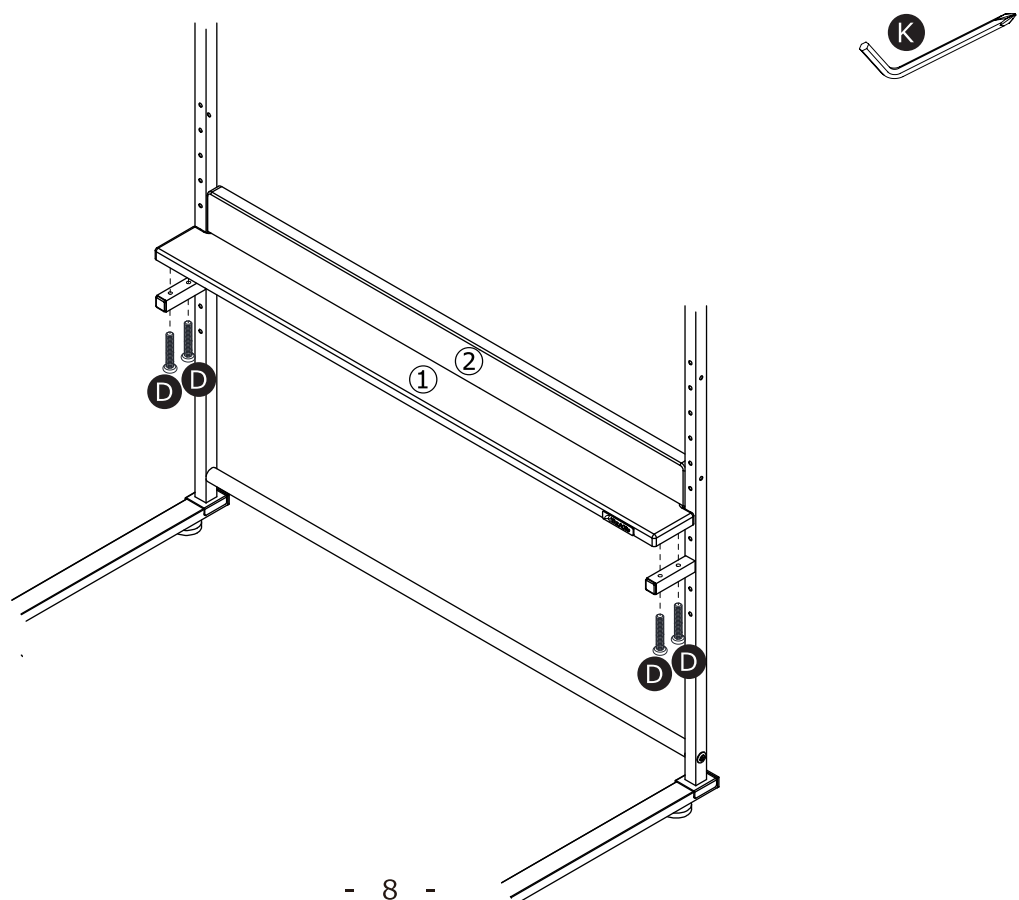
取り付け時、パネルの取り付け穴が同じ面になることを確認して取り付けください。



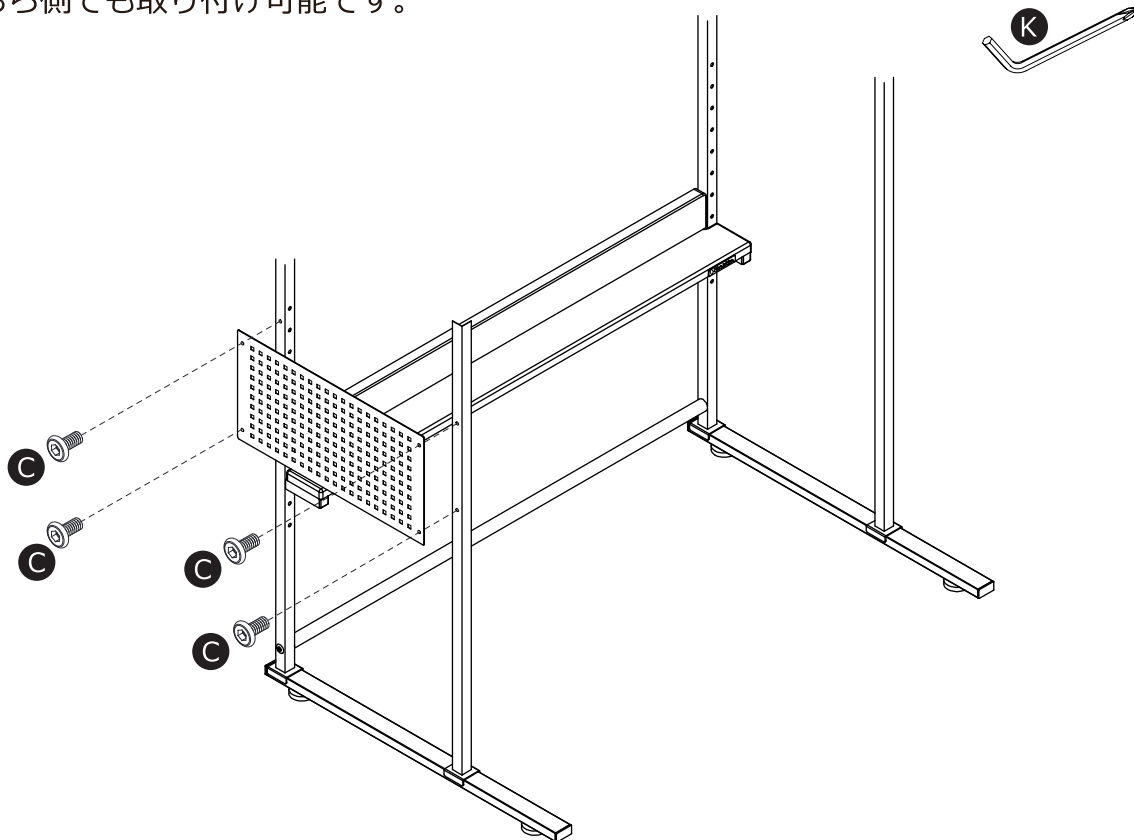
- 7 Eボルト、ワッシャー、背面パイプを使用して、左右のフレームを接続します。
取り付け時、パネルの取り付け穴が外側になることを確認して取り付けください。



- 8 1で組み立てた棚板をDのボルトを使用して取り付けます。

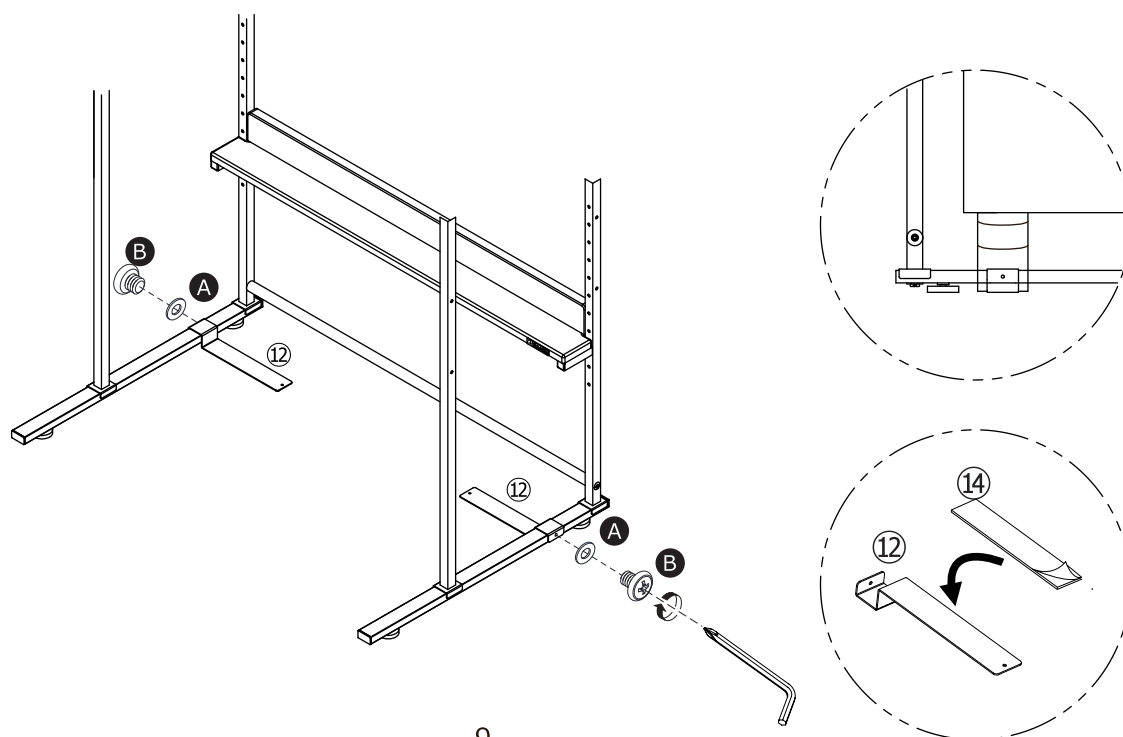


- 9 お好みに、Cのボルトを使用してパネルを取り付けます。
左右どちら側でも取り付け可能です。



- 10 必ず転倒防止用プレートを取り付け、ベッドの脚部をプレートの上に乗せて製品を固定してください。

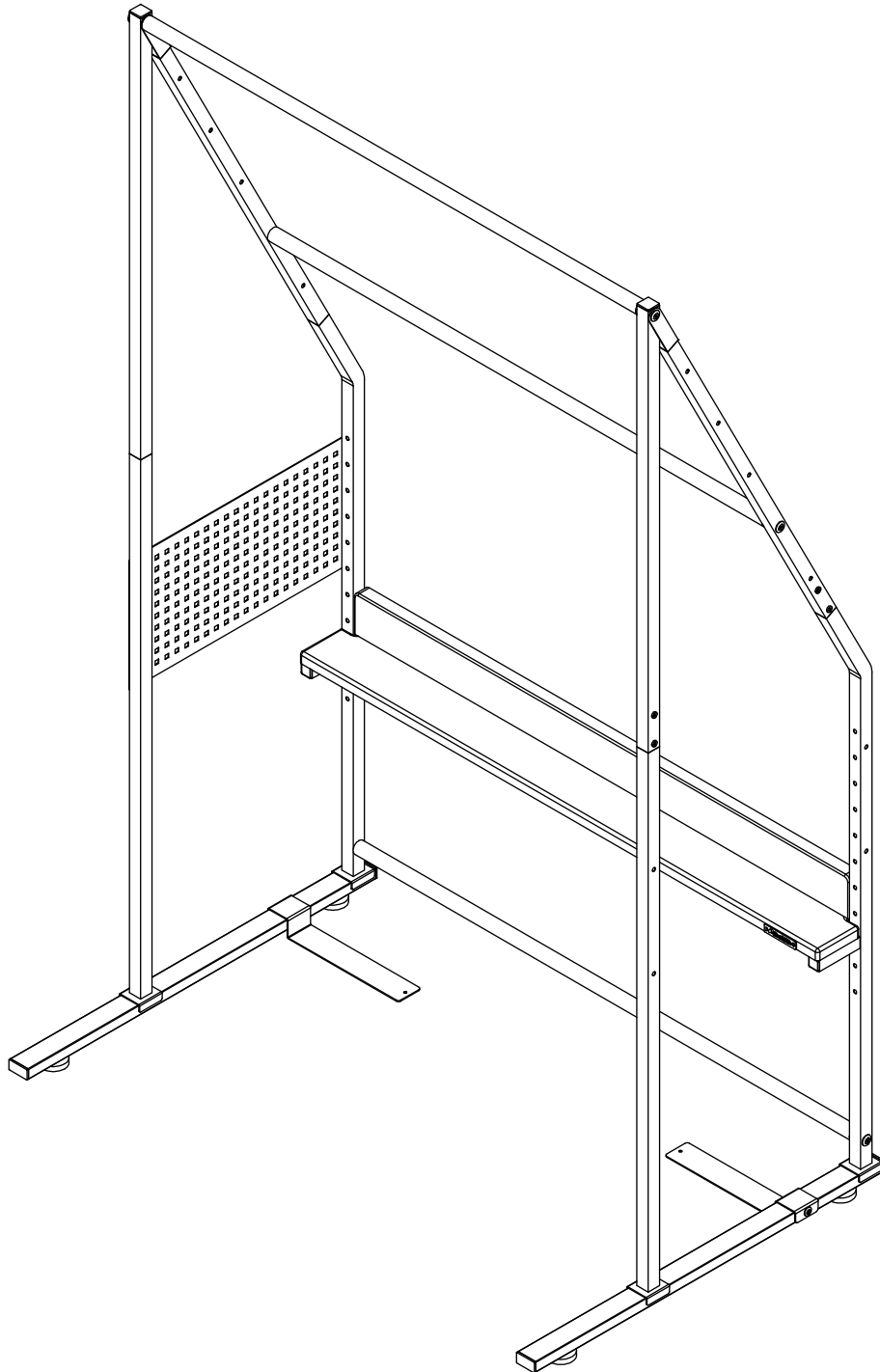
※傷つきやすい素材の床に設置する場合は、転倒防止用プレートの裏面にフェルトを貼り付けてご使用ください。
※ホコリなどを拭き取ってから、フェルトを貼り付けてください。



11 完成です。

※設置上のご注意

転倒防止のため、本製品はベッドは必ず壁に寄せて設置し、ベッドで挟むように固定してください。
また、本製品は足元側設置しないでください。足が接触することで、怪我や破損、転倒の恐れがあります。



■ ベッド側面へ設置する場合

ベッドに干渉するフレーム前を1本取り外し、補助パーツを取り付けます。

